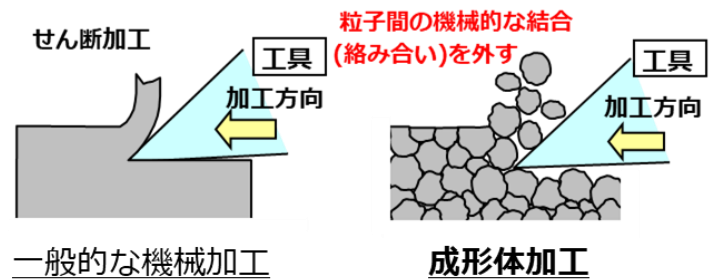


最新情報

高生産性を実現する 成形体加工技術の開発

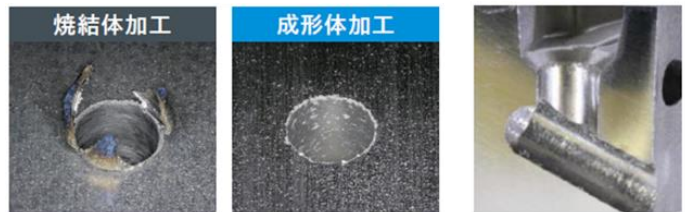
○概要

- ・粉末を押し固めた成形体を“焼結する前に”機械加工する成形体加工技術を開発し、量産化に成功しました。
- ・成形体加工技術は、可変バルブタイミング機構用部品など、複雑形状品の大量生産に貢献出来る技術です。
- ・焼結する前の成形体を加工するため欠けが発生しやすい問題がありますが、当社は加工条件の見極めにより、欠けを低減できる成形体加工技術を開発しました。



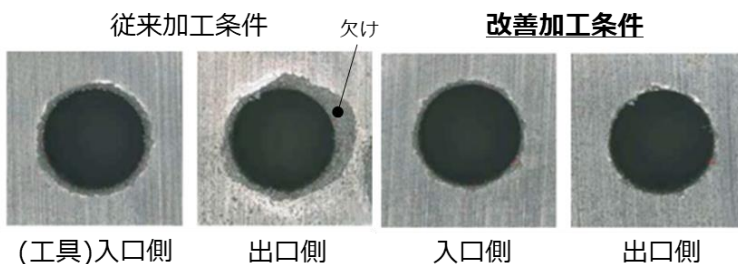
○特徴

- ・一般的な焼結体の加工に比べて切削抵抗が小さいため、短時間での加工が可能です。
- ・工具摩耗が小さく工具寿命が長いため、加工コスト低減が見込めます。
- ・加工バリの原因となるワークの塑性変形が無いため、加工バリが発生しません。
- ・成形体加工により発生した切り粉は、再度原料粉末としてリサイクルが可能です。



加工バリの比較

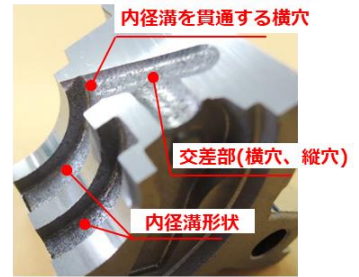
公差穴への適用事例



成形体加工条件適正化による、加工欠けの改善例 (Φ4横穴加工)



成形体加工適用製品例



成形体加工適用部位

【お問い合わせ先】

住友電気工業株式会社 <https://sei.co.jp/pmp/>

- | | | |
|------------|------------------|------------------|
| ①東京営業グループ | TEL(03)6406-2710 | FAX(03)6406-4020 |
| ②豊田営業グループ | TEL(0565)26-4147 | FAX(0565)26-4450 |
| ③大阪営業グループ | TEL(072)771-0570 | FAX(072)771-2298 |
| ④新製品企画グループ | TEL(072)771-0570 | FAX(072)771-2298 |
| ⑤海外支援グループ | TEL(03)6406-2710 | FAX(03)6406-4020 |